

おとあそび

子どもたちは音楽が大好きです。
音楽が流れてくれば、一緒に歌をうたい、楽器を奏で、音楽に合わせて生き生きと身体を動かします。

しかし、子どもの社会性や創造性を育むためには、ただ楽しいだけでも、あるいはただ「歌を上手に教える・楽器を演奏できる」ための指導でも、不十分です。これらの力が育つための「教育的配慮」をちりばめつつ、なおかつ楽しい音楽活動が必要です。

おとあそびは、「社会性・創造性を育てる」しかけ”をちりばめ、魅力的な音楽活動を行ないます。

感性や想像力、
自己肯定感を
育みます

魅力的な楽器と
オリジナル曲で
初めて体験を！



おとあそび講師
桃原和子

音楽によって身につけやすい

コミュニケーション能力が育つのに必要な基礎能力とは・・・

眼差しの共有

子どもが思わず見たくなるような面白い音の楽器を使います

要求

子どもが「好きなもの」を見つけ拡大します

ききわける

音楽が止まったら Stop... というように、音の「あり・なし」に気づく課題を、ことばの指示なしで行います

真似をする

歌、音楽にのせると、とても楽しい雰囲気の中で、展開することができます



参考文献：「音楽で育てよう 子どものコミュニケーションスキル」
二俣泉他 春秋社